

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月16日

計画の名称	交通結節点改善による安心安全な人にやさしいまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成28年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	日置市												
計画の目標	駅前広場をはじめとする交通結節点の改善により、公共交通機関の利用促進に資する施設等を整備するとともに、歩行者空間のバリアフリー化を促進し、安心・安全な人にやさしいまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	156	A	143	B	0	C	13	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	8.33	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初		H28末
1	・1日当たりの平均的な利用者数が3,000人以上の鉄道駅における、バリアフリー化対策実施済率を50%まで向上させる。 バリアフリー化対策済率（%）＝バリアフリー化対策実施済駅数（駅）／バリアフリー化対象駅数（駅）×100	30%	%	40%
2	・乗降客数が26年度実績から増加するよう公共交通機関の利用促進を図る。 「伊集院駅利用者数」＝JR鹿兒島本線伊集院駅の日当たり換算乗降客数	5052人	人	5062人

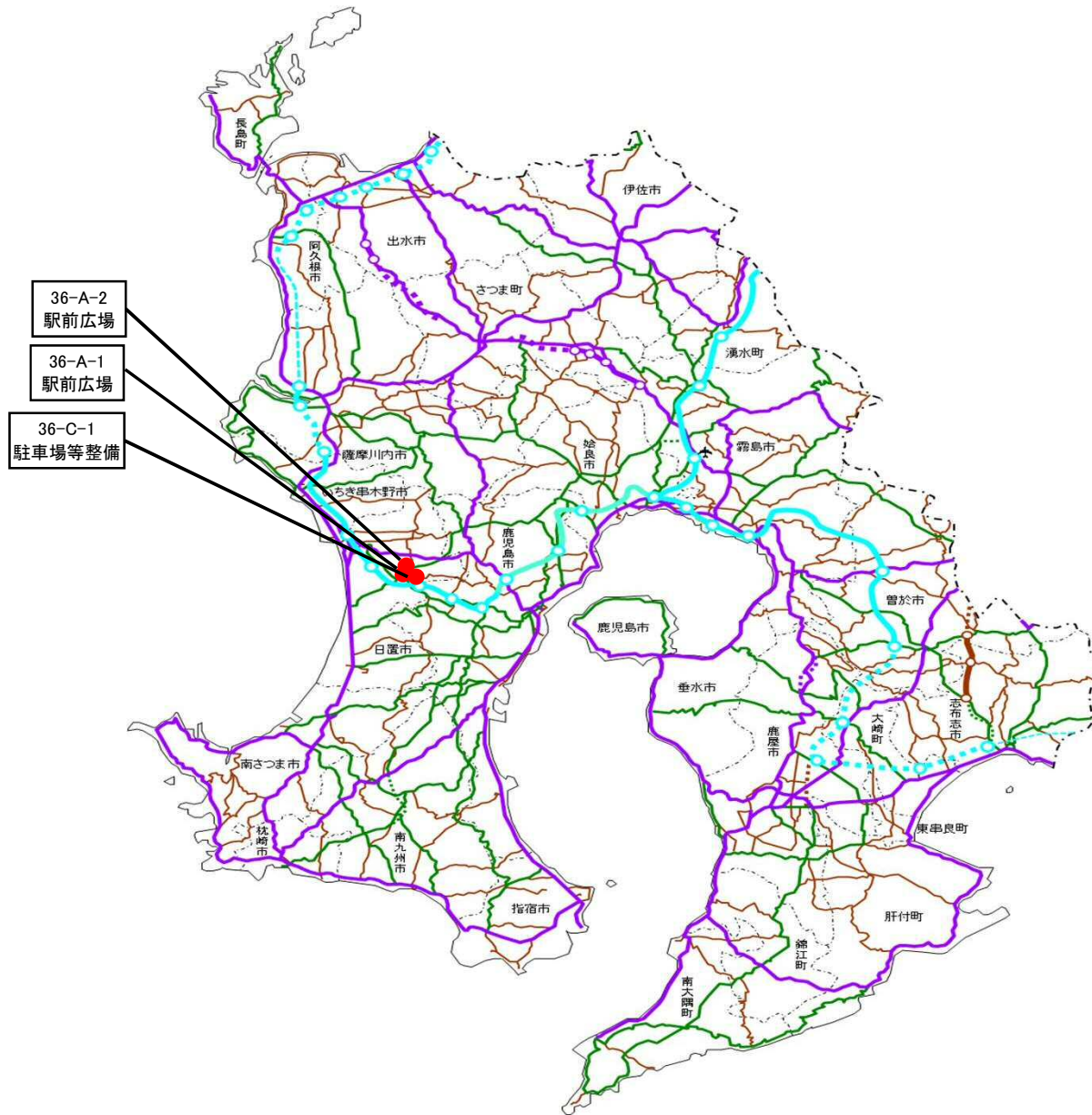
備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	日置市	直接	日置市	S街路	改築	(他)朝日通り線 (南口駅前広場)	駅前広場 A=3,200㎡	日置市	■					142	—	
	A01-002	街路	一般	日置市	直接	日置市	S街路	改築	(他)駅東口線 (北口駅前広場)	駅前広場 A=4,000㎡	日置市	■					1	—	
										小計						143			
										合計						143			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	H32			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	C01-001	道路	一般	日置市	直接	日置市	S街路	改築	駅西駐車場等施設整備	駐車場A=2,000㎡, 駐輪場A=700㎡	日置市	■					13	—	
		基幹事業（36-A-1, 36-A-2）と一体的に実施することにより，地域住民及び駅利用者の利便性並びに安全性の向上を図る。																	
											小計						13		
											合計						13		

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	36 交通結節点改善による安心安全な人にやさしいまちづくりの推進 (防災・安全)		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成28年度 (1年間)	交付対象	日置市



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	92.555	0.000			
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000			
交付額 (c=a+b)	92.555	0.000			
前年度からの繰越額 (d)	0.000	77.029			
支払済額 (e)	15.526	77.029			
翌年度繰越額 (f)	77.029	0.000			
うち未契約繰越額 (g)	77.029	0.000			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	83.2%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	設計協議に不測の期間を要したため	—			

※ 平成29年度は、決算額が確定でき次第記載。

事前評価チェックシート

計画の名称： 交通結節点改善による安心安全な人にやさしいまちづくりの推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○